

地下水ゆう出量等報告書

平成15年7月8日

(あて先) 札幌市長

報告者 住所 〒000-0001
 中央区北条西×丁目1-2
 氏名 株式会社 ×建設
 代表取締役社長 札幌 太郎
 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)
 電話番号 123-4567

札幌市生活環境の確保に関する条例第119条の規定により、地下水のゆう出量等について、次のとおり報告します。

報 告 月	平成15年6月分	*1
地下水のゆう出量又は排水量	527,600 m ³ (還元水量含む)	*2
工事場所周辺の 地盤の標高及びその変動量 並びにその測定日	地盤の標高 21.000 m 変動量 0 mm 測定日 12月 10日	*3
工事場所周辺の 地下水位及びその変動量 並びにその測定日	地下水位 10.300 m 変動量 -500 mm 測定日 12月 10日	*4
そ の 他	還元水量: 422,080 m ³	*5
担当者及び連絡先	株式会社 ×建設工務課 北海 次郎 中央区北条西 丁目3-4 ×ビル新築工事現場事務所 電話番号 987-6543	*6

注1 工事場所周辺の地盤の標高及び地下水位は、小数点第3位まで記入してください。

2 地盤の標高及び地下水位の変動量は、地下掘削工事届で届け出た値を基準としてください。

3 その他の欄には、ゆう出量に影響するような工事内容の変更がある場合等に記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

地下水のゆう出水の報告の記載要領と記載例

(様式27, 条例119条)

* 1 報告月

報告は、地下掘削工事の期間中、前月分の内容について毎月10日までにを行うこととなっています。報告内容に該当する月を記入してください。

* 2 地下水のゆう出量又は排水量

報告月の1ヶ月分の地下水のゆう出量を記入してください。直接ゆう出量が分からない場合は、地下水の排出量を記入してください。

* 3 工事場所周辺の地盤の標高及びその変動量並びにその測定日

工事場所周辺の地盤の標高とその変動量、測定日を記入してください。変動量は地下掘削工事届で届け出た値を基準にmm単位で記入してください。

* 4 工事場所周辺の地下水位及びその変動量並びにその測定日

工事場所周辺の地下水位とその変動量、測定日を記入してください。地下水位は海拔標高で表してください。変動量は地下掘削工事届で届け出た値を基準にmm単位で記入してください。

* 5 その他

その他、何か特記すべき事項がありましたら、記入してください。

記載例のように還元井を設けている場合には、この欄に還元水量を記入してください。

* 6 担当者及び連絡先

この報告を作成した(内容について説明できる)担当者とその連絡先を記入してください。